

ガバナー月信 Governor's Monthly Letter



奉仕を通じて
平和を

2012-13年度 国際ロータリー第2790地区 ガバナー 得居 仁

ガバナー事務所 〒271-0092 千葉県松戸市松戸1281 ユニティビル4F
TEL: 047-703-9957 FAX: 047-703-9958

2013年
4月号

[通算10号]
発行/2013年4月1日

COPY

親愛なる会長・幹事様

国際ロータリー第2790地区
ガバナー 得居 仁

ロータリーの雑誌月間にあたって

過ぎ去りし梅を追って桜・桃と百花繚乱の卯月ともなりますと、穏やかな春を満遍なく感じる今日この頃でございます。

しかし、四月という季節は別名を「気紛れ月」とか、「嵐の季節」と呼ばれ、季語で「春嵐」、「春荒れ」、「春疾風」と詠われる様に、時には天候が荒れ、「花を散らさぬ四月なし」と言われる季節でもあります。

さて、その四月はロータリーの雑誌月間であります。

RIの公式機関紙「ザ・ロータリアン」、またはRI理事会が承認し、指定した世界31の地域雑誌の1である「ロータリーの友」の購読と、活用促進に役立つプログラムを実施する月間で、「ロータリーの友」に対する認識を深め、それによってロータリーの普及を図ることが目的であるとされています。

最近入手いたしました資料によりますと、「ロータリーの友」の購読に関し、クラブ定款第14条・第1節、第2節に規定されております会員とクラブの義務を履行されていないクラブが散見されます。

如何なる事由があろうと、クラブ定款で定められている事項を厳守する義務は、クラブ定款第15条で明記されておりますことを再確認して頂き、早急に適切なる対応をなさるようお願い致します。

また、クラブは、この月間中に雑誌に関するプログラムを実施することを要請されております。

毎月の第1例会の少なくとも前日までに、クラブが指定する委員長に「ロータリーの友」が送付されます事由は、「ロータリーの友」記載記事を事前に把握し、会員の興味を引き寄せる記事や、あるいは重要な記事を紹介する為の準備をして頂くためのものです。

是非、実践して頂き、「ロータリーの友」の活用を一層充実させて下さいますようお願い致します。

また、会長・幹事様におかれましては、クラブ・リーダーとして残るあと3ヶ月の任期に、クラブ会員の皆様が職業奉仕に基軸を置いて諸々の奉仕活動に引き続いて邁進されるよう、一層のお力をお尽くし下さいますようお願い致します。

天台宗延暦寺、故・山田恵諦座主の言葉に「忘己利他」という言葉があります。「もう懲りた」——物欲を追求することはもう懲りた。今後は自分のことは差し置いて、人様の為に尽くしていかなければならない——と理解するよう説いておられます。

「利他の心」とは、昨年10月の当地区地区大会にRI会長代理としてお出でになりました朴柱寅RI理事のお話によりますと儒教でいうところの「仁(慈しみと思いやりの心)」であり、また、仏教でいえば「他に善かれし」という慈悲の心、キリスト教では「愛」でありましょう。そして、もっと単純に言えば、「世のため、人のために尽くす」ことであると思います。

「利己と利他との調和」を図るロータリーは、「超我の奉仕」の哲学であり、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という実践的な倫理原則に基づくものであると、これまで何回もお話ししてまいりましたが、「利己と利他との調和」は、洋の東西、古今を問わない真理であり、まさにロータリーの美学であります。

補佐の目途を見つめて

2012-13年度 国際ロータリー第2790地区
第6分区ガバナー補佐 小林 信雄

昨年7月に得居仁ガバナーより、補佐職を果たすための任命を頂いた後に、就任のご挨拶のための訪問を開始してから、ガバナー公式訪問のお供と、補佐としての訪問を合わせて既に数回各クラブをそれぞれお尋ねして来ております。大変ご迷惑をおかけしております。

第6分区には全部で9クラブあります。R Iがガバナー補佐1名につき4から8クラブを担当することを推奨するところからしても、数字として多いクラブ数なので、他の分区(グループ)と比較しても訪問回数や、その役割において大変に劣っているかもしれませんが、「ガバナー補佐として、ガバナーの目標作成と達成を積極的に補佐し、ガバナー公式訪問時等には、ガバナーに協力すること。さらには、担当地域クラブを訪問して、クラブの計画と活動について助言支援する」ことを目指しています。

次に補佐業務を紹介することで何かの参考に資したいと思います。

その内容は多岐にわたります。以下「ロータリー情報集」から概要要約を引用すると

- ① 会員増強と維持を含めたクラブの強化支援
- ② クラブ活動への支援
- ③ ロータリー財団と米山記念奨学会への寄付と活動奨励
- ④ クラブ間と、クラブとR Iの関係促進
- ⑤ 地区大会と地区研修会等を含めた地区行事への会員参加奨励
- ⑥ ガバナー公式訪問を効果的な形にするための全ての諸関係
- ⑦ ロータリーの問題、クラブ個別の問題への注意、奉仕活動への参加奨励
- ⑧ ロータリーについて各種伝達のための業務に関する事柄
- ⑨ R I 報告事項
- ⑩ ガバナーに各種の情報提供
- ⑪ 分区活動に関する事柄
- ⑫ その他の任務を移行すること

ガバナー補佐には、上記のような役割があるという思いを馳せています。大きな行事のひとつであるIMが終了した現在、残余の期日を最後まで、懸命に努めて参りたいと思っています。そして最も大事なことは、「ロータリーの綱領(目的)」を推進する特別な任務を課せられているガバナーの手足として具体的な活動ができれば、結果として各クラブやロータリー会員のために幾分なりともお役に立てるのではないかと思います。ロータリー会員の皆様の倍旧のご指導をお願い申し上げます。

この1年を振り返って

2012-13年度 国際ロータリー第2790地区
第7分区ガバナー補佐 栗田 壯一

私が、初めてロータリーという言葉に出会ってからもう40年ほどになりました。当時、父が八日市場RCの会員で、例会日になるとあたふたと出掛けて行く姿を見ていました。

その頃、部屋の隅にロータリーと書かれた小冊子が、何冊も重ね置きされていた事が思い出されます。後年私が、八日市場RCに入会した時に、先輩から「例会だけは休まない様に、ロータリーは出席が大事だから…」と言われ、とりあえず出席だけしていれば、ロータリアンになれるのだと、その程度の認識でずっと過ごしてきた私が、第7分区のG補佐の指名を受け、果たして私などに務まるかどうか不安でいっぱいでした。そんな中で始まったこの年度でしたが、ガバナー公式訪問の得居Gの鋭く歯切れの良い語り口は、正に圧巻でした。ロータリーをこんなにも理路整然と語れる人もいるのだと改めて自分の不勉強を強く感じました。しかもG補佐からの各クラブの活動計画の概要報告書に、良く目を通した上で公式訪問に臨まれているわけですから、あの超多忙の中ですごいなと、感嘆してしまいました。

そして今年度のR情報研究会は、得居Gの意向を受けた地区職業奉仕委員会の全面的な支援を頂いて、50名の参加者を5グループに分けてのディスカッションを行いました。

新人からベテラン会員までが、それぞれの立場でロータリーについて、日頃思っている事や意見を述べ合い、当日出席した会員は、直接参加型の研究会に満足された様でした。

年を越して2月17日には、分区最大の行事IMを開催しましたが、今年度は関口徳雄Gエレクトをお迎えして「私のロータリー感」と題して、基調講演を頂きました。IMは、分区内の次年度会長・幹事のお披露目の場でもあり、関口Gエレクトのお人柄に触れる事のできた次年度予定者の皆さんにとっては大変有意義だったと思います。

続いて、各クラブ代表による「職業奉仕について語る」のテーマで、意見発表が行われました。ロータリークラブの会員は、それぞれが地域の職業を代表する人達であり、職業を通して社会に貢献しており、職務を全うするだけで既に職業奉仕になっているのだという認識を更に強く持つ事ができました。

その後の大懇親会は、所属クラブの違いなど関係なく、正にロータリーはひとつを実感できた楽しいものでした。当分区では5月にゴルフ大会を開催する予定で、今後準備に入りますが、残された任期を精一杯頑張りたいと思っています。

ロータリーと平和

2012-13年度 国際ロータリー第2790地区
第8分区ガバナー補佐 兼松 はじめ

世の中には国家、会社、宗教、各種団体等、いろいろな組織がありますがピラミッド型が多いようです。上に行けばいくほど人数が少なく、考えたり、決定したり、指導したりします。また、下のほうに行けばいくほど人数が多くなり、考えるより上の指示で動くことが多くなります。優秀な人、能力のある人は、どんどん上の方にのぼって、指導する立場になります。時々、ふさわしくない人が一番上にのぼってしまうことがあります。そこに、いつまでもいすわられてしまうと、困ったことになってしまいますね。

ロータリーは、どうでしょうか。ロータリーは、地球のような球の形の組織であると思います。もちろん、毎年、RI会長、地区ガバナーや各クラブ会長が決まり、ピラミッドの形になりますが、本当の姿は、丸い形なのです。そして、その中には、ロータリーのマークである歯車がいっぱい詰まっていてロータリーをみんなで動かしているのです。

ロータリアンは、大きな会社の社長も、小さな小店の経営者も、世界のどこの国の人も、皆仲間であり友人なのです。この皆が平等であるところが私は好きです。

日本は、戦後60年以上も平和が続いていますが、世界をみると、いたるところで紛争やテロなどの争いが起きています。宗教、言語、習慣、肌の色の違いがあり、それぞれ自分の方が正しいと、お互いに主張するので争いになってしまうのです。

ロータリーは、1905年にアメリカのシカゴでたった4人から始まり、国境を越え、言葉、宗教、習慣、肌の色などの違いを乗り越えて、世界中に広がりました。

ピラミッド型の争っている国々、それをロータリーが丸く包んで一つの平和な地球にする。これが私の願いです。

世界中の人々と言葉は通じなくても、手と手をつなぎあって心が通じあえたらと思います。

原点に戻ろう

2012-13年度 国際ロータリー第2790地区
第9分区ガバナー補佐 宮川 欽一

社会構造自体がシンプルであった時代、やった成果が全てに好転していた時代は業績（会員増強）を思い通りに上げることが出来たが、社会が複雑化している現在は個人の繋がりや能力だけでは増強及び奉仕には限度があります。

そこで組織力を使い CLP システム等を採用し現状維持に取り組んでいるクラブもあるが所詮、各クラブの特異性もあり全クラブ一律という訳には中々うまくいっていない事は現実であります。

我々は、多くの人に支えられていると得居ガバナーは何度も説いています。

「協力し合う事によって支え合っている」

増強及びクラブ活性化が思い通りにいかない事は、他人のせい、社会のせいにし続けいる人は、協力も得られないし、存在価値を失ったようなもので呼吸をしても生きていだけで「生きて」いないのと同じである。

「ロータリークラブ」奉仕を目的とした団体に加入していても、形だけで精神は退化していることに全く気付かずにいる。年に一度のガバナー訪問時にクラブ協議会等で言葉や態度で繕って見ても、本心はいつか行動に表れる。

人間は「自分をよく見せたい」という気持ちは、多かれ、少なかれ、誰しも持っている一方で順調に実績を挙げている人々や組織には腹を立てながらも、時には何食わぬ顔で世辞さえ言ったりする事がある。

しかし、不平不満は心の奥に残り、何かのはずみで同僚ロータリアンに心無い言葉を投げつけたり、例会に出席しても気に入る人だけが同席し、趣味の話に没頭し、分派活動的な土壌を作り、気に入らない人の退会どころか、クラブの崩壊まで招く最悪の状態になる。

個々のクラブとしても現状の運営に不平不満が多いときは、組織の将来に正しい判断が出来なくなってきます。会員歴も長くなりますと、気持ちに勤怠疲労が発生し、かつては…とか、昔は…と自分の立場や感情だけから見た主観的、独善的思考を持って物事を推測しようとする為にクラブのいっそうの衰退に進んでしまう恐れがあります。

我々の良き師は、すぐ隣にいる同僚ロータリアンであり、例えその人が要領の悪さや不器用であっても、欠点を見るのではなく、その裏に隠されている奉仕への情熱や真面目さを読み取ることが大切である。もっとも、他の人の欠点が目につく間はまだダメであり、それが「飾り」に見えたら本物である。

実績を残しているクラブは、一時的諸般の事情で減少しても日々努力しており、結果に表れており、一方、成果が出ていないクラブは地域性及び経済の低下等の為、何もできないと自分達の怠惰の免罪符にしがちである。ロータリアンは特別な人の集まりだとか、そのような傲慢な気持ちが心底になかったか？

入会した時、会長に渡されたバッチを付けた時の何か照れくさい気持ちと清々しい気持ちの原点に戻りたいものである。

雑 感

2012-13年度 国際ロータリー第2790地区
第10分区ガバナー補佐 宮 寛

10分区ガバナー補佐を拝命して約8ヶ月が過ぎました。昨年の7月から夢中で目の予定をクリアすべく行動してまいりました。実際には一昨年の12月ぐらいからいろいろな教育を受ける機会を経験させて頂きましたが、その中の事を思い出すと、まず、第一にガバナーを始めとして数えきれないぐらいの人々との素晴らしい出会いにつけるのではないかと思います。

出会う人、出会う人ごとに自分にはない素晴らしい人間性をお持ちの方にお会いしていろいろな事を学ばせていただき、また貴重な経験をさせて頂きました。まずは、ロータリーの地区役員の方々、分区内の各クラブの会長、幹事さんを始めとする会員の方々です。それらは今後の私の人生における何にも代え難い貴重な財産になりうるものと確信しています。

私は今までロータリー歴約33年間ほとんどメーキャップなしで過ごしてきましたので、この感動は晴天の霹靂との感があります。私はそんな事もあり本年度中に今までできるだけ分区内クラブを多く訪問させて頂きました。公式訪問だけで4回ずつ行っています。そんな中で感じることは各クラブごとに全くやりかたも内容も違っている事です。それぞれに長い間培って来たものがあり、良いところもたくさんありますが、欠点と言えるような事もいくつか見えてきました。50~60人の規模のクラブは入会者も多い割に、退会者もおおおいし、出席率もあまり良くないようです。又20~30人のクラブは会員増強に苦労しているのはあたりまえながら退会防止にも大変苦労しているようです。でも全体的に会員増強については、クラブ会員全員一丸となって、それに努めて常に会員の意識に訴えていかなければならないと、つくづく考えます。

クラブ行事にしても、どうしても親睦活動が手軽なのでその活動が多くなってしまいがちですが、会員相互の意識の向上のため、ロータリー理論、ロータリー哲学などの機会も増やしていきたいものだと考えます。そんな事で今回のIMは、会終了後の全体での親睦会はやりませんでした。学んだ後の印象をしっかりと家まで持って帰ってもらいたいと思ったわけです。最後に当分区の山崎補佐幹事さんには多岐にわたり、まだ任期はありますが、微に入り細に入り、本当にお世話になりました。厚く御礼申し上げます。

ガバナー補佐として思うこと

2012-13年度 国際ロータリー第2790地区
第11分区ガバナー補佐 神谷 昭信

この度、我がクラブの事情で巴む無くガバナー補佐をお引き受け致すことになりました。私は、ロータリー歴24年になりますが、ロータリーに関しましては甚だ不勉強でございまして内心忸怩たる思いでございます。ガバナー補佐の役割は、ガバナー及び地区の方針を各クラブにお伝えし、各クラブの意見をガバナーにお伝えするのが基本的な役割と理解しつつも、はたしてどれだけ正確にお伝え出来るか不安に思っておりました。第1回ガバナー補佐会議に於いて得居ガバナーより、何点かの要望事項が発表されました。その中で、「ガバナーのRIテーマとロータリー論を正しく正確に伝える自信、保証がなければガバナー補佐としての立場でクラブ訪問し、あるいは会合で挨拶する時にRIテーマとロータリー論を語らないようにして頂きたい。」というお話がございました。それでなくてもロータリーに不勉強であった私が、得居ガバナーにそのように言われまして一層、私の不安が募ってまいりました。このままではいけないと思い、私は得居ガバナーのお考えを少しでも理解しようと努めました。得居ガバナーの地区協議会でのご発言、クラブ公式訪問でのご発言等を通して、ガバナーのお考えがこういうことなのかということが少しは解るようになりました。それは先ず、ロータリーの綱領を重視し決議23-34を学び職業奉仕の更なる推進を標榜されました。これを受けまして、ロータリー情報研究会では、地区職業奉仕委員の方々のアシストを頂きまして、11分区内7クラブの会員117名が15テーブルに分かれて自分の職業を通じてどのような奉仕活動をされているのかを活発に意見交換を致しました。またIMにおきましては、得居ガバナーは自分のお考えにあまりとらわれずにガバナー補佐に全て一任され大変、懐の深いところを見せて頂きました。その分、ガバナー補佐の負担が増しまして結果は、全て私の責任になってしまいます。得居ガバナーに試されている思いでございます。今、ロータリーは会員の減少傾向が続いております。原因は色々あると思いますが私は、第一には綱領にあるロータリーの本質を理解しないうちに退会してしまうケースが多いのではないかと感じております。早く理解する切っ掛けを各クラブが作ってあげるようにしたいものです。ロータリークラブは、異業種人の社交クラブとしてロータリアンに奉仕の心を育て、世の中に論理を提唱していく使命をもった団体でございます。そしてロータリーの良いところは、異業種人の集まりであるということです。例えば「政治家が政治家とだけ付き合っている政治のことはわからない。」ということで。私はこれからも出会いを大切にしたいと思っております。

寄付者紹介 (敬称略)

ロータリー財団寄付

◆年次寄付 (ポール・ハリス・フェロー)

藤崎 勸司 佐原RC

◆年次寄付 (マルチプル・ポール・ハリス・フェロー)

鈴木 洋次 袖ヶ浦RC 1回目 鳴海 寿裕 千葉東RC 1回目
中村 博亘 柏西RC 8回目

◆恒久基金 (ベネファクター)

飯島 俊一 袖ヶ浦RC 8回目

◆大口寄付 恒久基金 (ロータリー平和センター支援)

山崎 敬生 市川RC

米山記念奨学会寄付

◆米山功労賞

大里 忠弘 銚子RC 1回目 松本 恭一 銚子RC 1回目
布施 國雄 習志野中央RC 4回目

新ロータリアン (敬称略)

芋野 泰司
(市川シビックRC)
内装工事
12月22日入会板倉 正直
(印西RC)
農 業
1月9日入会小池 基之
(印西RC)
建設業
1月9日入会宮武 淳
(市原RC)
法律事務所
2月2日入会小川 光浩
(習志野RC)
商業銀行
2月13日入会岩田 浩志
(千葉幕張RC)
総合保険
2月19日入会宮内 幸雄
(銚子東RC)
観光事業
2月19日入会島田 恭光
(野田東RC)
薬 局
3月1日入会牧野 考一
(柏西RC)
百貨店
3月1日入会荻野 珠枝
(木更津RC)
鉄骨工事
3月7日入会川崎 康男
(佐原RC)
証券業
3月7日入会

物 故 会 員 (敬称略)

謹んで哀悼の意を表し御冥福をお祈り致します。

長谷川 勝由 (木更津RC)

逝去日 2013年3月4日 享年64歳
入会日 1988年9月2日

ロータリー歴

1998~1999年 社会奉仕委員長
2006~2007年 クラブ幹事
2008~2009年 国際奉仕委員長
米山功労者 (2回目)
マルチプルP・H・F (1回目)

鈴木 邦彦 (船橋RC)

逝去日 2013年3月5日 享年74歳
入会日 1978年11月7日

ロータリー歴

1994~1995年 クラブ会長
米山功労者・マルチプルP・H・F

湯下 正雄 (我孫子RC)

逝去日 2013年3月12日 享年73歳
入会日 1996年6月25日

ロータリー歴

2002~2003年 クラブ会長

第12回日韓親善会議についてのお知らせ(第1報)

地区連絡幹事 増 田 豁(P. G)

記

開催日 2013年10月19日(土)~20日(日)
場 所 グランドハイアット・ソウル
備 考 詳細はわかり次第第2報でお知らせ致します。

以上

国際ロータリー第2790地区（千葉）出席・会員数報告（2013年2月分）

区分	クラブ名	出席率 (%)	例 会 数	会員数					区分	クラブ名	出席率 (%)	例 会 数	会員数					区分	クラブ名	出席率 (%)	例 会 数	会員数				
				7/1	女性	当月	女性	増減					7/1	女性	当月	女性	増減					7/1	女性	当月	女性	増減
第1区分	市川	100.00	4	45	0	43	1	△2	第4区分	富津中央	81.55	3	19	0	20	0	1	第9区分	成田	100.00	4	59	0	63	0	4
	市川東	96.55	4	37	0	38	0	1		木更津東	91.42	4	40	0	42	0	2		八街	83.39	4	36	1	36	1	0
	市川南	75.25	4	16	1	16	1	0		君津	93.94	3	37	2	42	2	5		印西	77.18	4	24	0	25	0	1
	浦安	80.60	4	41	0	41	0	0		柏ヶ浦	96.74	3	22	3	21	3	△1		白井	81.90	4	14	0	16	0	2
	市川シビック	90.00	3	32	0	34	0	2		富津シティ	87.50	4	16	0	16	0	0		富里	67.02	4	26	0	24	0	△2
第2区分	浦安ベイ	58.82	4	17	0	17	0	0	第5区分	館山	88.26	4	51	3	56	3	5	第10区分	成田コスモポリタン	65.92	4	64	0	65	0	1
	船橋	98.96	4	25	0	25	0	0		鴨川	84.20	4	32	5	31	5	△1		柏	63.50	4	51	8	52	8	1
	船橋西	89.95	4	45	0	44	5	△1		勝浦	95.71	4	35	4	35	4	0		我孫子	76.00	4	28	0	25	0	△3
	鎌ヶ谷	88.75	4	25	2	25	2	0		千倉	87.50	4	14	2	12	2	△2		柏西	88.36	4	54	3	55	3	1
	船橋東	88.00	4	27	2	27	0	0		蘇南	92.30	3	15	1	13	1	△2		柏東	81.25	4	21	1	22	1	1
第3区分A	船橋南	88.75	4	19	2	22	2	3	館山ベイ	88.35	4	17	0	17	0	0	柏南	90.00	4	29	3	30	4	1		
	船橋みなと	83.82	4	23	7	24	7	1	第6区分	茂原	77.18	3	55	2	58	2	3	第11区分	習志野	76.75	4	30	1	31	1	1
	千葉	90.55	3	63	0	67	1	4		東金	75.00	4	20	1	23	1	3		八千代	69.75	4	52	0	51	0	△1
	新千葉	68.45	4	47	0	44	0	△3		大原	82.92	4	16	2	17	2	1		佐倉	61.10	4	16	2	18	2	2
	千葉西	84.00	4	58	4	63	4	4		大多喜	75.00	4	8	1	8	2	0		八千代中央	86.40	4	28	0	27	0	△1
	千葉中央	84.97	4	36	0	37	0	1		成田空港南	93.40	4	37	0	38	0	1		四街道	87.10	3	22	3	24	3	2
	千葉幕張	89.37	4	34	4	37	4	3		茂原東	78.73	4	23	2	22	2	△1		習志野中央	72.30	4	45	6	47	6	2
千葉東	75.66	3	31	4	33	4	2	茂原中央		89.08	4	17	2	17	2	0	佐倉中央		63.33	4	15	2	16	2	1	
千葉若葉	68.06	4	29	0	31	1	2	大網	67.50	4	32	3	30	2	△2	第12区分	松戸	83.44	3	52	0	54	0	2		
第3区分B	千葉南	90.97	4	36	3	43	5	7	東金ビュー	61.54	4	26	2	26	2		0	松戸東	89.57	4	52	0	52	0	0	
	市原	79.26	4	41	3	47	3	6	第7区分	鎌子	87.80	4	38	3	40		3	2	松戸北	84.50	4	39	0	37	0	△2
	千葉港	59.85	4	28	0	29	0	1		旭	86.00	4	40	0	40		0	0	松戸中央	92.97	4	34	3	35	2	1
	市原中央	74.08	4	51	2	51	2	0		八日市場	85.90	4	44	2	45		2	1	松戸西	88.00	4	25	0	25	0	0
千葉北	75.36	3	22	1	23	1	1	鎌子東		83.60	4	36	1	40	2	2	第13区分	野田	89.12	3	47	4	49	5	2	
千葉経	100.00	3	27	3	26	3	△1	第8区分	佐原	83.27	4	47	0	45	0	△2		流山	73.81	4	19	4	21	4	2	
第4区分	木更津	78.75	4	37	3	40	3		3	多古	87.50	4	14	0	13	0		△1	野田東	88.33	4	31	0	30	0	△1
	上総	77.50	4	21	0	20	0		△1	小見川	83.33	4	21	0	21	0	0	流山中央	71.00	4	21	2	21	2	0	
	富津	83.33	4	16	1	15	0	△1	佐原香取	81.82	2	27	0	27	0	0	野田セントラル	77.38	4	24	0	22	0	△2		

クラブ数 84RC	2012年7月1日	地区会員数	2,689人	当月平均出席率	82.58%
	2013年2月末日	地区会員数	2,750人	増減	+61
	2012年7月1日	地区女性会員数	128人	女性会員増減	+4
	2013年2月末日	地区女性会員数	135人		

行事予定(4月・5月)

4月14日(日)	青少年交換合同会議(オリエンテーション) 13:00~17:00 千葉市民会館 第5会議室	5月10日(金)	IA指導者講習会(市原中央高校担当)
4月20日(土)~ 4月21日(日)	ロータリーアクト:RID3420(台北市)地区大会 参加予定	5月11日(土)	第8回地区委員長会議 14:00~15:30 京葉銀行文化プラザ 第9回ガバナー補佐・地区委員長合同会議 15:30~17:00 京葉銀行文化プラザ
4月21日(日)	勝浦RC 50周年記念式典 受付12:30~ 点鐘13:30 国際武道大学 勝浦RC 50周年祝賀会 17:00~ 勝浦ホテル三日月 観月の間	5月12日(日)	流山RC 50周年記念式典 マリベール柏(旧柏玉姫殿) 青少年交換合同会議(オリエンテーション) 13:00~17:00 千葉市民会館 第5会議室
4月27日(土)	ロータリーアクト地区年次大会 点鐘13:30 フローラ西船 2013学年度 米山記念奨学生・カウンセラー オリエンテーション 15:00~19:00 船橋グランドホテル	5月17日(金)~ 5月18日(土)	ロータリー世界平和フォーラム 広島(日本) 平和はあなたから始まる(Peace Begins with You) 広島国際会議場及びANAクラウンプラザホテル広島
4月29日(月)	2013-14年度 地区協議会 登録9:00~ 点鐘10:00(予定) アパホテル&リゾート東京ベイ幕張	5月18日(土)~ 5月19日(日)	RIJYEC全国大会 広島市内
		5月19日(日)	第6回RA・RC合同会議 14:00~17:00 千葉県青少年女性会館
		5月28日(火)	市川東RC 創立45周年式典および祝賀会 受付17:30~ 点鐘18:00 ホテルオークラ東京ベイ(浦安市舞浜)